

定款及び規程に基づき、本会（以下「本会」という。）は、平成15年12月10日に開催された第1回臨時総会において、

定款第10条第1項に基づき、本会（以下「本会」という。）は、平成15年12月10日に開催された第1回臨時総会において、

定款第10条第1項に基づき、本会（以下「本会」という。）は、平成15年12月10日に開催された第1回臨時総会において、

定款第10条第1項に基づき、本会（以下「本会」という。）は、平成15年12月10日に開催された第1回臨時総会において、

出席者 香取 隆夫、高橋 洋一、藤田 洋一、根岸 谷 啓、森本 将 守、香 取 隆 夫、藤英山 剛、榮 山 山

第 36 回理事会議事録

(令和 6 年 (2024 年) 3 月 21 日)

議事録 1 部
議事録 2 部
議事録 3 部

公益財団法人都民劇場第36回理事会議事録

1. 開催された日時 令和6年(2024年)3月21日(木)午前11時から11時45分まで

2. 開催された場所 東京都中央区銀座5-1-7数寄屋橋ビル 8階会議室

3. 理事総数及び定足数 総数 8名 定足数 5名

4. 出席理事数 6名

(50音順)

出席者

植木 浩、宇津木修、糟谷治男、千田純二、水落 潔、矢野誠一

欠席者

山分 榮、横山英樹

監事出席

鎌田高明

監事欠席

島田耕一

事務局

久保検祐、松本京子、木下元子

5. 議 題

決議事項

第1号議題 令和6年度(2024年度)事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての承認

第2号議題 令和6年度役員報酬の承認

第3号議題 企画委員及び企画委員長の選任

報告事項

代表理事の職務執行の状況の報告

6. 議事の経過及び結果

(1) 議長を選出

最初に千田純二専務理事から定款第37条(決議)において、理事会の決議に必要な理事の過半数が出席した事により、本理事会の定足数を満たしているとの報告があり、続いて定款第36条第3項による理事会議長：糟谷治男理事長が第36回理事会の開会を宣した。そのうち、定款第40条第2項(理事会の議事録)の定めから本理事会の議事録署名人は出席した理事長、専務理事及び監事となるため、糟谷理事長、千田専務理事、及び鎌田高明監事を議事録署名人に選出し、議事に入った。

(2) 第1号議題 令和6年度(2024年度)事業計画書及び収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについての承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から令和6年度事業計画書について概要説明があった。以上のうち全理事異議なく令和6年度事業計画書について可決した。

続いて久保検祐総務部長から令和6年度収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて概要説明があった。続いて質疑に入り、鎌田監事から設備投資の見込みでPC購入とあるが、その購入方法についての質問があった。これを受けて久保総務部長より、購入に際しリースを利用し、分割払いによる購入を検討している旨の説明があった。

以上のうち全理事異議なく収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みについて可決した。

(3) 第2号議題 令和6年度役員報酬の承認

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて久保総務部長から令和6年度役員報酬について役員等の報酬及び費用に関する規程に従い報酬額を算定している旨、及び、役員退職慰労金引当額を常勤・非常勤退職慰労金等支給規程に従い適正額を引き当てる予定である旨との説明があった。以上のうち全理事異議なく第2号議題を可決した。

(4) 第3号議題 企画委員及び企画委員長を選任の件

糟谷議長が本議題について付議し、これを受けて千田専務理事から、企画委員の任期が令和6年(2024年)3月31日で満了になる事から、改選を行いたい旨と候補者の説明があった。

続いて質疑に入り、各サークル企画委員(委員長)と特別事業企画委員(委員長)の選任について審議を行い、下記の人員に選任する事となった。

◆演劇サークル企画委員会

池田 篤郎 委員(重任)

児玉 竜一 委員(重任)

近藤 瑞男 委員(重任)

矢野 誠一 委員長(重任)

◆歌舞伎サークル企画委員会

上村 以和於 委員(重任)

丸山 徹 委員(重任)

水落 潔 委員長(重任)

山根 成之 委員(新任)

横溝 幸子 委員(重任)

◆新劇サークル企画委員会

大笹 吉雄 委員長(重任)

木村 隆 委員(重任)

◆特別事業企画委員会

丸山 徹 委員 (重任)

水落 潔 委員 (重任)

矢野 誠一 委員長 (重任)

なお、選任された企画委員の任期は令和6年(2024年)4月1日から2年間(令和8年(2026年)3月31日まで)。

以上ののち全理事異議なく第3号議題を可決した。

(5) 報告事項

代表理事の職務執行の状況報告

令和5年度上半期(4月1日~9月30日)について、糟谷理事長から職務の執行の状況について、及びコロナ禍から現在までの回復状況について概要説明があった。続いて、千田専務理事から詳細について以下のように報告があった。

1. 文化芸術振興事業

・定期鑑賞会事業の開催について

演劇サークル5回、歌舞伎サークル3回、新劇サークル5回開催した。

なお、音楽サークルについては引き続き休止中。

・とみん特選小劇場の開催について

1公演を開催した。

第66回「田辺いちか」6月19日(月)紀伊國屋ホール

入場者数 391名

・都民半額観劇会の開催について

春(4月)と夏(7月)の2回開催した。

第177回 提供枚数 約11,879枚

第178回 提供枚数 約12,428枚

2. 研究会事業

「四国こんぴら歌舞伎」観劇研究会について

新型コロナウイルスの影響により、「四国こんぴら歌舞伎」興業が開催中止となったため、観劇研究会の実施も中止となったとの報告があった。

(6) 参考事項

役員について

糟谷理事長から、矢野誠一理事が本年度の文化功労者に選ばれた旨、また西崎清久評議員(会長)が令和5年12月28日に逝去した旨、定款、及び諸規程の定めに従い、西崎評議員のご遺族宛に「退職慰労金」の適正額を支払った旨の報告があった。

以上ののち、糟谷議長は11時45分に理事会の閉会を宣した。続いて懇談になり、有意義な意見交換を行ったのち散会した。

以上この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次のとおり記名押印する。

令和6年3月21日

理 事 長

糟 谷 治 男



専 務 理 事

千 田 純 二



監 事

鎌 田 高 明



